

市政記者クラブ様

北区保健福祉センター福祉部福祉課

坂井、中河

電話:917-6575

「じぶんカルテ」で考える～医療と、人と、「つながる」～

この度、北区では、医療・介護・福祉がより連携し、必要な人に必要な支援が届くことや、人生の終末期について、健康なうちから周りの人たちと考えること等を目的として、高齢者を主な対象とした冊子「じぶんカルテ」を制作いたしました。



1 冊子「じぶんカルテ」の概要(別紙あり)

● 仕様

左開きの「じぶんカルテ」、右開きの「じぶんノート」の二部構成です。背をゴムで綴じたA5 二つ折りサイズで、自由にページを追加したり、採血結果等を挟んだりできます。

● 内容

自分自身に関する基本情報、既往歴、かかりつけ医や介護などの支援関係者、家族等の緊急連絡先のほか、緊急で医療が必要になったときの希望や、在宅医療等に関する自分の希望、自分の好きな言葉や気に留めておきたいこと等を記載します。

● 特徴

本人が記入しますが、本人と関わる医療・介護等関係者も内容を確認することで情報が更新されるようにし、お薬手帳等と一緒に持ち歩くことにより、万一の時、支援者が「じぶんカルテ」を見れば、本人の状況等が確認できるようにするものです。



2 講演会の概要

(1)日時 令和 6 年 10 月3日(木)午後 2 時～午後 3 時半

(2)会場 北文化小劇場ホール(北区志賀町 4-60-31)

(3)定員 150 人(事前申込)

(4)内容 「じぶんカルテ」原案考案者・前北区医師会長 小林邦生氏による講演

「じぶんカルテ」活用効果に関する医療・介護・福祉関係者によるトークセッション

(5)その他 講演会において、この「じぶんカルテ」をお披露目し、区民に配布します。以降は、学区のサロンや給食会、福祉課主催のイベント等で、この冊子の目的や活用方法について学んでいただける方への配布を予定しております。



北区
まるっと
すまいる
大作戦

区民の約3割が65歳以上と、名古屋市内でも高齢者の割合が高い北区。「まるっとすまいる大作戦」の愛称のもと、地域包括ケアシステムの概念を中心とした地域共生社会「高齢者が最期まで自分らしく生活できるまち」の実現に向けた多様な取組みを進めています。